



夕やけ小やけ～



令和4年

4月14日(木)

【その 1】

第3学年「学年通信」〈番外編〉では、これまで同様にみなさんが書いた作文や、道徳や様々な授業で取り組んだ内容の感想など、様々な“3年生のみんなの思い”を紹介したいと思っています。毎日一緒に生活する仲間の気持ちや考えに触れて、お互いの信頼関係をより深めていけるといいですね。



それでは、今年度1回目は3年生に進級して初めて書いた作文、『3年生になって』を紹介します。最上級生としての自覚や意気込みなど、一人一人の思いがたっぷりと詰まったものばかりです。ぜひ、仲間のアツい気持ちに触れてみてください！



『3年生になって』

とうとうやってきた三年生。自分は三年生に進級し、大きく二つの目標があります。

一つ目は、「後輩に信頼・尊敬される先輩になる」ということです。これは、二年生のときにも意識してはいましたが、先輩になって二年目となり、学校には先輩がいなくなったこのタイミングで、改めてひばり中生としてのふさわしい態度や礼儀など、自分の行動を振り返る必要があると思います。また、自分たちが学校の中心となり、学校を引っ張っていく必要があると思うので、この目標を意識して生活していきたいです。

二つ目は、「自分の進路を自ら切り開く」ということです。これは、あと一年もたたないうちにやってくる受験に向けて、誰かに助けてもらう、やってもらうではなく、しっかりと自分の意思をもって進路選択をしていきたいです。また、自分で納得して決めた道に進むことで、途中であきらめるといったことがないようにするためにも、この目標を意識していきたいと思います。

以上の二つを意識して、充実した一年にしていきたいと思っています。

A 組



『3年生になって』

中学校生活の約三分の二を終え、最高学年となった今、私には一つの目標がある。

それは、最高学年として下級生の手本となる、学校の顔となるような態度や行動を心がけることだ。これを目標とした一つの理由として、新校舎に移転したということが挙げられる。ひばりが丘中学校は移転して一年も経っておらず、地域の方々からしても、まだ近くに中学校があることに慣れていなくて、迷惑に感じている部分もあるだろう。また、これからの私たちの行動しだいで、さらに迷惑をかけてしまい、地域の方々との関係が悪くなってしまうかもしれない。そうなってしまうと、今後のひばりが丘中学校にも影響が出てしまう。そのようなことを防ぐために、最高学年の私たちが中心となって、地域の方々との良い関係を築き、学校の顔となるような行動や態度を心がけることが大切だと思う。

このような目標をもちつつ、最後の一年がより良いものになるように努力していきたいと思う。

A 組

『3年生になって』

私は三年生になって目標が三つある。まず、学習面では提出物と家庭学習を頑張りたい。提出物は、その課題の提出日はどこにあるのか、どれぐらいかけて終わるのかをしっかりとチェックして取り組んでいきたいと思う。家庭学習では、この時間に学習をやるというのをしっかりと決めて取り組んでいきたいと思う。次に、生活面では生活のリズムなどを頑張りたい。二年生のときに、夏休みなどで生活のリズムが大きく乱れていたときがあったから、しっかりと睡眠をとってリズムを崩さず、学習にもつなげていきたい。そして、三年生は最高学年だから、最高学年として一、二年生から見てもふさわしい行動をとっていきたい。

クラスとしては、仲良く問題が起こらず、平和で楽しめるクラスをみんなでつくってきたい。

B 組

『3年生になって』

私は今学期、3年生となったと実感し不安なことがあります。

まず、後輩が一学年増えたということです。普段の学校生活でもそうですが、部活のような身近な場で先輩としての見本となる姿を見せなければならないと思うと、不安になります。しかし、部活の仲間がいるから大丈夫と、仲間がいることで不安と同時に安心ができてきます。このことから、仲間の大切さを実感しました。

もう一つは生活面です。授業の様子や家庭内での学習を、3年生になってからする機会が増えてきたことで、このままの学習の仕方でいいのだろうかと考えました。一つ目に続いてですが、友達に相談して「できることからやってみよう」とアドバイスをもらい、自信になりました。

私は友達や仲間の存在とはとても大きいなと、これらを通して思いました。また、自分もその友達のような存在になれるように頑張りたいと思います。

B 組

『3年生になって』

三年生になって頑張りたいことが二つあります。

一つはサッカーです。ぼくは、部活ではなくクラブチームに入っています。自分たちのリーグはT3、東京三部に属しています。現在、チームは三連勝をしていて好調な状態です。目標はT2昇格。最後の年に最後のメンバー。このメンバーで笑顔で終わりたいです。

二つ目はテストです。今までは、「一年生だから赤点取っても大丈夫」や、「二年生だからまだセーフ」などと思っていたときがありましたが、三年生になった今、こんな言葉は通じません。一度のミスが命取り、そんな時期に入っていると実感しています。簡単なミスをなくせるようにして、受験につながるように頑張りたいです。

他にも、運動会や修学旅行、自分のことだとフットサルの公式戦もあります。つらいけど楽しい一年、全力でやっていきます。

C 組

『3年生になって』

私の三年生の目標は、勉強を頑張りながら中学校生活を楽しむことです。受験生になるのと同時に中学校最後の年になるので、行事に一生懸命取り組みたいです。そして、最高学年として、後輩の手本になれるようにしたいです。また、休み時間に友だちと話す時間を大切にしたいです。小学校、中学校では、ほとんどメンバーは変わりませんでした。しかし、中学校卒業後はみんな違う道に進みます。今の友だちと良い思い出を作りたいです。

そして、私のもう一つの目標は、受験を乗り越えることです。私は自分で意見を言ったり、自分で決めることが苦手です。だから、まずは自分が行きたいと思う高校を見つけられるように、しっかり学校選びをしたいです。その後は、友だちと支え合いながら、家族や先生に支えてもらいながら受験勉強をしたいです。そして、一年後にいろいろな面で自分が成長できているように、この一年受験勉強を乗り越えたいです。

C 組

『3年になって』

ぼくは3年になって、学習面でも普段の学校生活や部活でも全力で取り組みたいと思う。

今までは、どちらかというと学習面に力を入れて、部活では少し力を抜いてしまっていた。学習面も生活面もどちらにも全力というのは、2年までは体力もそこまでなかったのが難しかったと思うが、学習面での疲れは経験してもう慣れていると思う。したがって、これからは学習で疲れたからといって、部活で力を抜いていると、そのような雰囲気が後輩にも伝わって、やる気のない部活になると思う。そのようなことにならないために、学習面でも生活面でも全力で取り組めるようにしたい。だがそれで体調が崩れたりすると、どちらもできなくなるので無理しないようにしたい。

受験が近づいて、部活や行事などを雑にやるのではなく、しっかりと学習にも全力を出しながら、生活でも力を抜くことがないようにしたい。

D 組

『三年生になって頑張りたいこと』

私は、三年生になって一学期に頑張りたいことと、一年間を通して頑張りたいことがあります。

一学期頑張りたいことは部活動です。なぜなら、引退までの日数が少なく、悔いが残らないようにしたいと思ったからです。今までの練習試合などで、練習の成果や練習試合で分かった課題などが多くあるので、一学期の部活動を楽しく悔いが残らないように取り組みもうと思いました。

一年間を通して頑張りたいことは勉強です。なぜなら、高校受験に受かりたいからです。そのためには、勉強しないといけないと思いました。学校の成績はもちろん、家庭学習などの自習的な勉強を積極的にやろうと思います。

三年生になって、受験とかでいろいろ大変になると思うけど、一学期は部活動と勉強を両立し、悔いが残らないように、むだな時間がないようにするために考えて行動したいです。

D 組

////////////////////

㊦「どの作文も、一人一人の意気込みが伝わってくる内容じゃったなあ～。最上級生が、これほど意欲的な姿勢じゃったら、きっとひばり中はもっともっとステキな学校になっていくはずじゃ！さあ、最後の一年、みんなにとって最高の年にしていってくださるよ」